

CONTENTS

- 第10回リアス四季フォトコンテスト入賞作品 ……1
- 広域消防 平成27年消防統計 ……3
- 人事行政の運営等の状況について ……4
- リアス・アーク美術館からのお知らせ ……6
- 平成28年度組合一般会計予算のあらまし ……8
- 2016圏域イベントガイド ……8



最優秀賞

◆入賞作品はリアス・アーク美術館にて展示中
 ですので、ぜひご覧ください。(4月17日まで)
 ※作品の実物は全てカラーです。



「スカット」(小泉)
 小野寺 清 春 さん(気仙沼市)



リアス四季
 フォトコンテスト
 入賞作品
 決定!!

※「題名」(撮影地)
 氏名(住所)の順

優秀賞

◆風景部門



「ヒメホタルの絨毯」(気仙沼市西部)
 平田 智 幸 さん(気仙沼市)

◆暮らし・なりわい部門

「復興祈願進水式」(浪板)
 伊東 よし子 さん(気仙沼市)



佳作

※「題名」(撮影地)
氏名(住所)の順



「架け橋」(長須賀)
足利 義信さん(一関市)



「収穫期」(サンオーレ袖浜)
佐々木 靖さん(仙台市)



「徳仙丈山」(徳仙丈山)
尾形 忠雄さん(気仙沼市)



「朝しぶき」(岩井崎)
北村 卓さん(仙台市)

「伝えたい圏域の今」をテーマに、気仙沼市・南三陸町で撮影された写真を対象とした、当組合主催のフォトコンテストの入賞作品が決定しました。今回は、三十九人の方から「風景部門」に五十三点、「暮らし・なりわい部門」に四十七点、計一〇〇点の作品をご応募いただきました。

審査は、一月二十二日に気仙沼・本吉広域防災センターで行われ、審査委員長でプロカメラマンの齋藤秀一氏(齋藤秀一写真事務所・仙台市在住)より、「日常的な生活、希望や安らぎを求める写真がとて多くなってきた。」との総評をいただいております。



「天旗祭り“連風上がる”」
板橋 知子さん(富谷町)



「賑わいの魚市場」(魚市場)
藤原 栄一さん
(埼玉県春日部市)



「大地と海と共に」(岩井崎)
鎌田 理佳さん(気仙沼市)



「幻想的「気嵐」」(清水浜)
菊田 清一さん(気仙沼市)



「入谷打囃子」(入谷)
日野 俊文さん(七ヶ浜町)



「伝統のシロウオ漁」(伊里前地区)
藤島 純七さん(仙台市)

賞候補

※「題名」氏名
(住所)の順

▽「気仙沼港の朝」菊田清一さん(気仙沼市)

▽「昇陽」尾形良吾さん(石巻市)

▽「獅子を操る」尾形良吾さん(石巻市)

▽「休日」小野寺青春さん(気仙沼市)

▽「酔いしれて」小野寺青春さん(気仙沼市)

▽「気嵐に出航」遠藤正弘さん(南三陸町)

▽「つつじ日和」鎌田理佳さん(気仙沼市)

▽「港の朝」鎌田理佳さん(気仙沼市)

お知らせ



※最優秀賞・優秀賞・佳作・賞候補の入賞作品計21点は、4月17日(日)まで、リアス・アーク美術館にて展示しております。この機会にぜひ、美術館でご覧下さい!(美術館の開館時間等については、7ページに記載してありますのでご確認下さい。)





広域消防 平成27年消防統計



平成27年の火災について

平成27年の火災発生件数は23件（気仙沼市19件・南三陸町4件）で、広域消防発足以降、最少件数となりました。（前年32件）

火災の種別は、建物火災が10件（過去最少、前年17件）、車両火災が2件、船舶火災が1件、その他火災が10件となっています。

火災による死傷者は、死者が2人（前年1人）、負傷者が5人（前年2人）となっており、ともに前年と比べ増加しています。

広域消防発足（昭和47年）以降の最多火災発生件数

◆広域管内総数

○昭和47年以降 90件（昭和53年）
○平成元年以降 74件（平成5年）

※平成16年までは、旧津山町の火災発生件数が含まれています。

◆市・町別

【合併後】

○気仙沼市 41件（平成23年）
○南三陸町 15件（平成23年）

【合併前】

○旧気仙沼市 60件（昭和53年）
○旧唐桑町 9件（昭和56年）
○旧本吉町 15件（昭和61年）

○旧志津川町 18件（平成6年）
○旧歌津町 7件（平成8年）

「住宅用火災警報器」が「命」と「財産」を守ります!!

住宅用火災警報器（以下、住警器）は、住宅火災から「命」と「財産」を守るために設置するものです。

平成18年6月に設置が義務化されたから今年で10年が経過します。

設置から10年以上経過した住警器は、内部の電子機器等が劣化しているおそれがあります。定期的に作動点検を行うとともに、10年を経過した住警器は本体の交換を行うなど、適正に維持管理しましょう。



平成28年

全国山火事予防運動統一標語

「誓います 森の安全 火の始末」

空気が乾燥し、風が強く、山林には枯葉や枯草が多くなっているため、山火事が発生しやすい時期になります。

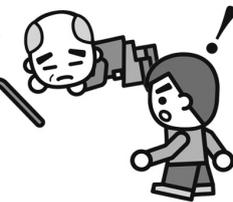
山火事を防ぐため、みんなで注意し、大切な山や森を守りましょう。



平成27年の救急件数について

昨年の救急出動は、3,478件で、3,103人が搬送されました。

これは、一日平均9.5回救急車が出動し、圏域住民の26人に1人が救急車を利用したことになります。これらを前年と比較すると、出動件数で61件、搬送人員で52人の増加となっています。



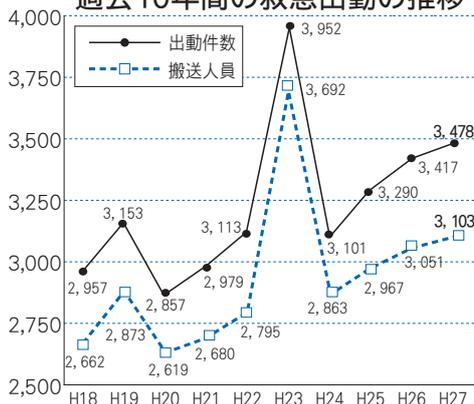
事故種別では急病が全体の約61%、年齢別では65歳以上の高齢者が約66%を占めています。

また、傷病程度別では入院加療が必要な中等症が約44%と最も多く、次に入院加療を必要としない軽症が約38%を占めています。

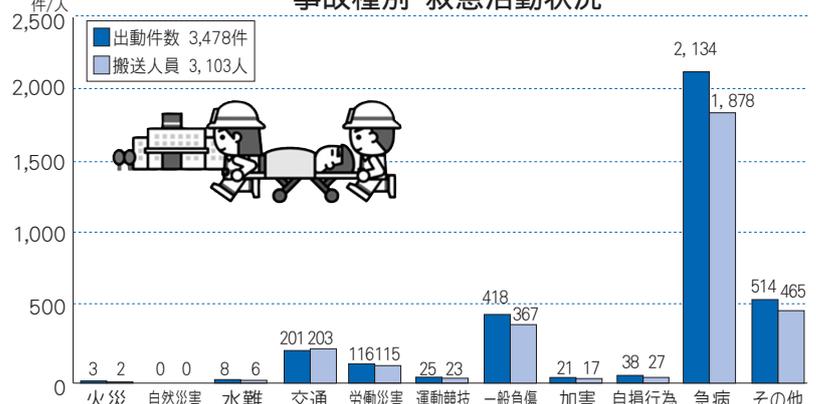
救急出動件数が増加しています。本日に救急を要する方のため、救急車の適正な利用をお願いします



過去10年間の救急出動の推移



事故種別 救急活動状況



(3) 一般会計における特殊勤務手当

区 分		全職種
支給実績（平成26年度決算）		1,876,600円
手当の種類（手当数）		5種類
支給職員1人あたりの平均支給年額（平成26年度決算）		14,004円
職員全体に占める手当支給職員の割合（平成26年度決算）		69.4%
内容	①救急業務手当	1回 100円
	②機関勤務手当	1当務 100～80円
	③火災・救助業務手当	1回 200円
	④高速消防救急艇勤務手当	1当務 200円
	⑤潜水業務手当	1回 500円

(4) 一般会計における時間外勤務手当

平成24年度	支 給 総 額	33,180千円
	職員1人あたりの支給年額	182千円
平成25年度	支 給 総 額	31,638千円
	職員1人あたりの支給年額	180千円

(5) 一般会計におけるその他の手当（平成27年4月1日現在）

区分	内 容
扶養手当	1. 配偶者：月額 13,000円 2. 配偶者が無く、扶養親族がいる場合 1人目 11,000円 2人目 6,500円 3. その他の扶養親族 1人につき 6,500円 4. 特定扶養（満16歳～22歳までの子） 1人につき、5,000円加算 ○国の制度との異同：国と同じ
住居手当	1. 借家・借間に居住している職員 27,000円を限度に家賃に応じて支給 ○国の制度との異同：国と同じ
通勤手当	1. 交通機関などの利用者 55,000円を限度に運賃に応じて支給 2. 交通用具の利用者 使用距離に応じて2,400円～32,700円を支給 ○国の制度との異同 1については、国と同じ 2については、国は、2,000円～31,600円を支給

6. 特別職の報酬等（平成27年4月1日現在）

職 名	区分	報酬額	職 名	区分	報酬額
管 理 者 副 管 理 者	年額	69,000円	教育委員会 教育委員長 教育委員	日額	6,800円
	年額	60,000円		日額	48,000円
議 会 議 長 副 議 長 議 員	年額	56,000円	情報公開・個人情報保護審査会委員 弁 護 士 知識経験者	日額	30,000円
	年額	48,000円		日額	6,800円
監査委員	日額	6,300円	地方公務員法第3条第3項第2号及び第3号に掲げる特別職の職員	日額	予算の範囲内で任命権者が定める額
	日額	6,800円		日額	

7. 職員の勤務条件、サービス、研修等の状況

(1) 勤務時間（一般職の標準的なもの）

勤務時間	始業時刻	終業時刻	休憩時間
1日7時間45分	午前8時30分	午後5時15分	午後0時から午後1時

(2) 休暇の種類など

種 類	内 容
年次有給休暇	年20日付与
病欠休暇	90日以内の必要な期間
特別休暇（主なもの）	結 婚 休 暇：連続する7日以内 忌 引 休 暇：配偶者10日、血族の父母7日など 夏 季 休 暇：7月～9月までの期間において3日以内 産前・産後休暇：産前8週間以内の申し出た期間、産後8週間 育児時間休暇：1日1時間または1日2回、それぞれ30分
その他の休暇	介 護 休 暇：6ヶ月の期間内

(3) 育児休業の状況（平成26年度）

区 分	男 性	女 性	計
取 得 者	0人	0人	0人

(4) 職員の分限及び懲戒の処分状況（平成26年度）

①分限処分

免 職	休 職	降 任	降 給	計
0人	0人	0人	0人	0人

②懲戒処分

免 職	停 職	減 給	戒 告	計
0人	0人	0人	0人	0人

(5) 職員のサービスの状況

職員の服務規律は、次の条例などに規定し、公務員としての綱紀の保持のため、随時文書などで職員への周知徹底を図っています。

①職員の服務に関する規則

②職員の職務に専念する義務の特例に関する条例・規則

(6) 職員の研修と勤務成績の評定状況（平成26年度）

①職員研修の実施状況

区 分	受講者数	研修名等（ ）は、人数
宮城県消防学校	22人	・初任総合教育(12)・予防査察科(2) ・警防科(2)・初級幹部科(2) ・救急救命士処置拡大講習(2) ・救急救命士再教育講習(2)
消 防 大 学 校	2人	・幹部科(1)・予防科(1)
救急救命東京研修所	2人	・救急救命士養成(2)
そ の 他 (宮城県主催等)	274人	・人事評価研修(170) ・ライフプランセミナー(1) ・時事講演会(23) ・メンタルヘルス(73) ・その他(7)
合 計	300人	

②勤務成績の評定の状況

地方公務員法第40条に基づき、勤務成績の良好な職員の昇給を実施しています。

8. 職員の健康管理及び公務災害補償制度の状況（平成26年度）

(1) 健康診断の状況

区 分	受診者数（延べ数）	内容等（ ）は、人数
総合健康診断	190人	・人間ドック(20) ・脳ドック(8) ・各種がん健診(162)
定期健康診断	327人	・法定健康診断等 春季(165) 秋季(162)

(2) 公務災害の認定状況

加 入 団 体	認定件数
地方公務員災害補償基金宮城県支部	2件

9. 公平委員会の状況（平成26年度）

県人事委員会より報告を受けた公平委員会の業務の状況

①勤務条件に関する措置要求：該当なし

②不利益処分に関する不服申立：該当なし

気仙沼・本吉地域広域行政事務組合 人事行政の運営等の状況について

平成27年12月

組合職員の任免、給与、勤務条件などの公平性及び透明性確保のため、地方公務員法及び組合条例の定めにより、人事行政の運営等の状況について公表します。

1. 職員の任免及び職員数に関する状況(特別職を除く)

(1) 職員数の状況

区 分	H26. 4. 1現在 職員数 (うち再任用者数)	H26. 4. 2～H27. 4. 1			H27. 4. 1現在 職員数 (うち再任用者数)
		退職者数	再任用者数増減	新規採用者数	
一般職	13(1)人	0人	△1人	0人	12(0)人
消防職	181(7)人	11人	1人	11人	181(8)人
合 計	194(8)人	11人	0人	11人	193(8)人

(2) 部門別職員数の状況

区 分 部 門	職 員 数		対前年 増減数	主な増減理由	
	平成27年度	平成26年度			
一般行政 部 門	事務局	7人	7人	0人	
	美術館	5人	6人	△1人	再任用職員が嘱託職員になったため。
	消 防	0人	0人	0人	
消防部門	消 防	181人	181人	0人	新規採用者11人、退職者11人
合 計		193人	194人	△1人	

※組合定数条例で職員の定数は211人となっている。

(3) 年齢別職員構成の状況 (平成27年4月1日現在)

区分	20歳 未満	20～ 23歳	24～ 27歳	28～ 31歳	32～ 35歳	36～ 39歳	40～ 43歳	44～ 47歳	48～ 51歳	52～ 55歳	56～ 59歳	60歳 以上	計
職員数 (人)	9	37	35	13	18	36	15	1	9	8	4	8	193
構成比 (%)	4.7	19.2	18.1	6.7	9.3	18.7	7.8	0.5	4.7	4.1	2.1	4.1	100

2. 人件費の状況(一般会計決算)

区 分	歳出額 (A) 千円	実質収支 千円	人件費 (B) 千円	人件費比率 (B/A)	(参考) 25年度の 人件費比率
平成26年度	1,859,888	62,255	1,350,550	72.6%	73.1%

3. 職員給与の状況

(1) 職員給与費の状況(一般会計の当初予算)

区 分	職員数 (A)	給 与 費				1人あたり 給与費 (B/A)千円
		給 料 千円	職員手当 千円	期末・勤勉手当 千円	計 (B)千円	
平成26年度	195人	616,416	176,241	215,431	1,008,088	5,170

- ※1. 職員手当には、退職手当を含みません。
- ※2. 特別職に支給される報酬は含みません。

(2) 職員の平均給料月額、平均給与月額及び平均年齢の状況 (平成27年4月1日現在)

区 分	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
一 般 行 政 職	300,931円	330,952円	40.5歳
消 防 職	260,635円	322,905円	33.6歳
宮城県(一般行政職)	323,015円	402,407円	42.3歳
国(一般行政職)	334,283円	408,996円	43.5歳

※平均給与月額は、平均給料月額に扶養手当、通勤手当、住居手当などの手当を加えたものです。

(3) 職員の初任給の状況 (平成27年4月1日現在)

区 分	初任給	区 分	初任給	
				区 分
一般行政職	大学卒	宮城県 (行政職)	大学卒	180,800円
	高校卒		高校卒	146,500円
消 防 職	大学卒	国 (行政職)	大学卒	174,200円
	高校卒		高校卒	142,100円

4. 職員数等の状況

(1) 一般行政職の級別職員数の状況(平成27年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	合計
代表的な職名	主 事	主 事	主 任	主幹・係長	次 長	副参事	事務局長	
職員数	2人	1人	4人	2人	2人	0人	1人	12人
構成比	16.7%	8.3%	33.3%	16.7%	16.7%	0.0%	8.3%	100%

(2) 消防職の級別職員数の状況 (平成27年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	合計
代表的な職名	消防士	消防士長	主 任	係 長	出張所長 課長補佐	次 署 課 長	長 長 官	
職員数	68人	45人	21人	16人	18人	12人	1人	181人
構成比	37.6%	24.9%	11.6%	8.8%	9.9%	6.6%	0.6%	100%

5. 職員手当の状況(平成26年度)

(1) 期末手当・勤勉手当(支給割合)

区 分	手 当 の 内 容				
	区 分	6月期	12月期	年 計	増減(対前年度)
期末手当 勤勉手当	期末手当	1.225月分	1.375月分	2.600月分	
	勤勉手当	0.675月分	0.825月分	1.500月分	0.150月分
	計	1.900月分	2.200月分	4.100月分	0.150月分
職制上の段階、職務の級等による加算措置：有り					

(2) 退職手当(支給率)

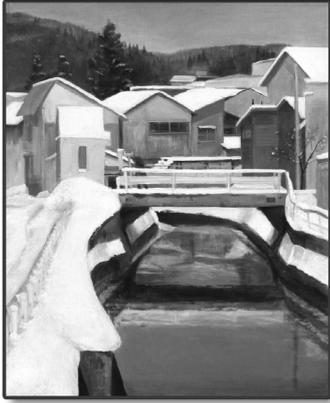
区 分	手 当 の 内 容				
	区 分	勤続20年	勤続25年	勤続35年	最高限度額
退職手当	自己都合	21.620月分	30.820月分	43.700月分	52.440月分
	勤奨・定年	27.025月分	36.570月分	52.440月分	52.440月分
1 その他の加算措置：定年前早期退職特例措置(2～20%加算)					
2 1人当たり平均支給額：19,164千円(26年度退職者の平均)					

リアス・アーク美術館からのお知らせ

お問い合わせ TEL: 0226 (24) 1611

TOPIC 第4回LANDSCAPE of N.E. ランドスケープ・オブ・エヌ・イー 入賞作品決定！

平成27年秋季に一般公募しました「第4回LANDSCAPE of N.E.」東北・北海道の風景「公募展」の審査会が昨年12月14日行われ、最優秀賞1点、優秀賞4点が選出されました。見事に最優秀賞に輝いたのは仙台市在住の澤瀬きよ子さんの「雪晴れのまち」。青森県むつ市の小さな川のある風景を淡い色彩で描いた油彩作品です。入賞作品は入選作品と併せて4月2日から開催の展覧会で展示されます。是非会場でゆっくりとご覧ください。



「雪晴れのまち」(青森県むつ市の風景)
澤瀬きよ子さん(宮城県仙台市在住) 油彩/F15号

最優秀賞作品

区分	個人	団体
一般	300円	250円
大学・高校生	200円	150円
小・中学生	100円	50円

(2016年3月31日まで)



※団体は20名以上

区分	個人	団体
一般	500円	400円
大学・短大・専門学生	400円	300円
高校生	300円	200円
小・中学生	150円	100円

(2016年4月1日から)

常設展観覧料改定のお知らせ

平成28年度より常設展の観覧料が左表の通り改定となります。

優秀賞
[No name, No label]
油彩/F10号
石田貴裕さん(北上市)



優秀賞「里の秋」
油彩/F20号
辻齋一さん(奥州市)



優秀賞
[この街、エス・ホテルの窓から]
アクリル/F15号
飯坂真紀さん(盛岡市)



優秀賞「You're rain」
油彩/F20号
奥山帆夏さん(札幌市)



リアス・アーク美術館は、広域組合が管理運営する圏域の施設です。常設展では地域に関する資料を展示紹介しています。気仙沼市、南三陸町の多くの皆さんのご来館をお待ちしています。

平成28年度の催し物

第4回LANDSCAPE of N.E.

〜東北・北海道の風景「公募展」
4月2日(土)〜4月24日(日)

新年度第1弾は東北・北海道の風景画をお楽しみください。

本公募展は、東北・北海道の現在の風景、土地の記憶を残すような風景を絵画として未来に残すことを目的とし、平成20年から開催しています。人間形成に大きく影響する日常的な暮らしの風景。近年その風景は日々刻々と変化し、時として突然消失することもあります。一時代に存在した風景を絵画とし、その記憶を未来へ繋いでゆく。館名「アーク」の通り、「方舟」の使命としてこのような活動を地道に続けています。本展では入賞作品5点を含む入選作品43点を展示します。◎観覧無料

N.E.blood 21

2017年
後期= 2月11日(土)〜3月20日(日)

Vol. 61
加川広重展
(宮城県・絵画)

Vol. 60
木村剛士展
(秋田県・彫刻)

vol.58・59・60・61

2016年
前期= 5月3日(土)〜6月19日(日)

Vol. 59
杉本さやか展
(岩手県・絵画)

Vol. 58
藤沢レオ展
(北海道・彫刻)

平成14年度から継続開催している、東北・北海道在住の若手作家を紹介するシリーズ企画です。15年目を迎える平成28年度は、第58〜61弾目となる4名の作家を2期に分けて紹介します。
主題の N.E. (North Eastern) の頭文字(東北・北海道地域)、blood は血筋、活力、気質、情熱、21は21世紀・未来をつくるという意味が込められています。◎観覧無料
※先着順でパンフレットを無料で配布します

糖業協会コレクションによる

日本近代洋画展

7月9日(土)〜8月28日(日)

猪熊弦一郎、梅原龍三郎、藤島武二、安井曾太郎といった日本近代洋画の代表格といえる作家らの油彩画約55点を一堂に紹介します。

本展は公益社団法人「糖業協会」が所蔵する作品をお借りしての展覧会です。どうぞこの貴重な機会をお見逃しなく！

観覧料◆一般：300円／大学生・専門学生：200円／小中学生・高校生：100円

方舟祭が生まれ変わります！

新！方舟祭2016

9月29日(木)〜11月6日(日)

前回で10回目の節目を数えた方舟祭は市民参加型文化祭としてこれまで多くの方々にご参加・ご鑑賞いただきました。今回から参加・発表形態を一部変更し、「新！方舟祭」としてリニューアルスタートします。

発表内容は例年通り、絵画・写真・手工芸等の各種展示のほか、踊りや楽器演奏など幅広いジャンルを予定しています。6月初旬から参加者の募集を開始する予定です。変更内容等は要項をご覧ください。

◎参加・観覧無料

新企画が始まります！

リアス・ジュニア

絵画コンクール Vol.1 展

12月3日(土)〜12月25日(日)

開館以来継続開催してきた「みんなの展覧会をつくろう」展は第19回展をもって終了となり、新年度から「リアス・ジュニア絵画コンクール」と題した圏域内の小学生を対象とする公募展がスタートします。

本展では幅広いテーマを設定し、応募作の中の入選作品を展示します。優れた作品には「大賞」や「優秀賞」をはじめとした各賞が授与され、入賞者には豪華な景品が進呈されます。9月初旬より作品募集を開始する予定です。気仙沼市・南三陸町の小学生のみなさん！絵を描いて、素敵な景品をゲットしちゃおう！ご応募お待ちしております！

◎応募・観覧ともに無料

常設展

共通チケットで①②③をご覧ください

①収蔵美術作品展示

当館と関わりのある東北・北海道を中心とした美術家の作品約70点を展示しています。1月に一部展示替えを行っています。

②歴史・民俗資料展示

「方舟日記〜海と山を生きるリアスな暮らし」当地域の歴史・民俗・生活文化を【食】をキーワードに紐解き、見つめ直して未来の創造へつなげることをコンセプトに、手描きイラストや写真を用いて分かりやすく資料を展示しています。社会科の「地域の歴史」や「昔の道具」を学ぶ場として最適です。

③東日本大震災の記録と津波の災害史

当館学芸員らが取材した記録写真と収集した被災物品に解説を添え、明治29年・昭和8年の津波災害の資料等とともに展示しています。平成25年4月の開設以来、多くの方々にご覧いただいています。震災から5年となりますが、今後も全国に震災の実態を発信していきます。

共催展覧会

- 第54回けせい展／9月14〜19日
- 気仙沼市立小中学校図工・美術作品展・ユネスコ世界児童画展／11月11〜13日
- 第11回気仙沼市立小中学校児童生徒書初め展／平成29年1月末
- 第34回気仙沼支援学校児童生徒作品展／平成29年1月末

夏休み！親子クラフト教室

親子で楽しく工作しませんか!?ものづくりの楽しさを味わうクラフト教室を夏休み期間の3日間開講します。詳しい日程・内容などは夏休み前に各学校へ配布するチラシや7月頃に当館HPへ掲載する記事をご覧ください。

【参加無料・定員各日8組・要事前申込】

出前授業について

当館では「芸術文化」に関する講義や工作教室の講師として学芸員を派遣する「げいじゅつぶんか出前授業」事業を行っています。内容や時間は応相談。講師派遣料・交通費は無料です。お気軽にご相談・ご用命ください。

リアス・アーク美術館ご利用案内

観覧料

■常設展①一般：500(400)円／大学生・専門学生：400(300)円／高校生：300(200)円／小中学生：150(100)円 ※①内は20名以上の団体料金
■企画展②展覧会ごとに設定

4/1から新料金

開館時間 午前9時30分〜午後5時 (最終入館は午後4時30分まで)

休館日

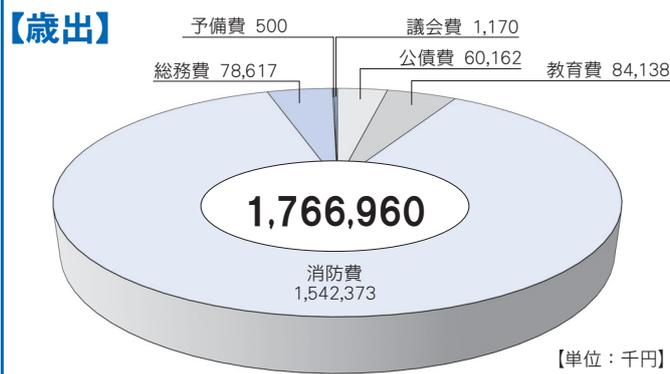
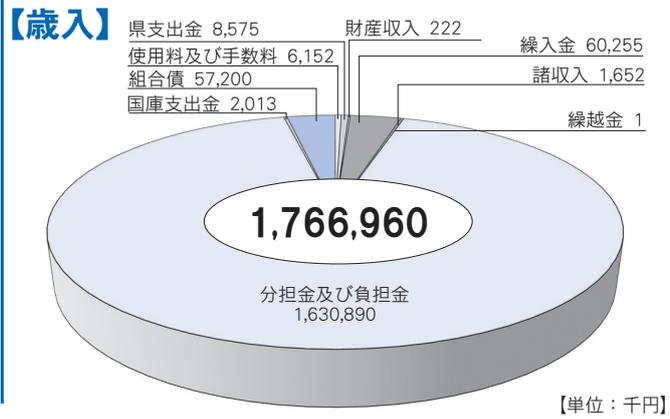
毎週月・火曜日、祝日の翌日 年末年始・メンテナンス休館

※展覧会等の会期・詳細は都合により変更となる場合があります。ご利用の際は事前にチラシやホームページ等にてご確認ください。

平成28年度 組合一般会計

予算のあらまし

第197回組會議会定例会で『平成28年度一般会計予算』が原案のとおり承認され、一般会計の歳入・歳出予算総額は、歳入歳出それぞれ17億6,696万円となりました。



平成28年度の主な事業

- 消防ポンプ自動車CD-I型更新
(気仙沼消防署)
- 高規格救急自動車・高度救命処置用資機材更新
(唐桑出張所)
- 緊急消防援助隊用エアテント整備
- 消防指令システム用地図データ更新
- 救急救命士養成
- 日本近代洋画展
- NE.blood21 vol.58～vol.61
- リアス・ジュニア絵画コンクール展

平成28年度歳出予算

議会費
1,170千円(0.07%)
組會議会運営費



総務費
78,617千円(4.45%)
一般事務費、計画策定費、リアス・アーク美術館企画事業費等



消防費
1,542,373千円(87.29%)
防災・消防・救急活動費・施設管理費等



教育費
84,138千円(4.76%)
リアス・アーク美術館施設管理費等



公債費・予備費
60,662千円(3.43%)
組合債の返済金等



※()内は構成比

2016

圏域イベントガイド

※開催日及び場所は、変更になる場合があります。詳細については、気仙沼市役所・南三陸町役場にご確認ください。

3月

- 6日(日) 歌津わかめまつり (伊里前福幸商店街)
- 27日(日) 春のワクワク鍋まつり福興市 (南三陸町役場前特設会場)



4月

- 17日(日) 第33回河北新報気仙沼つばきマラソン (気仙沼大島)
- 24日(日) ホタテまつり福興市 (南三陸町内)



5月

- 5日(祝) 春季都市緑化推進事業「春のみどりを楽しもう！」 (安波山公園)
- 15日(日) つつじまつり福興市 (南三陸町内)
- 中旬 第14回「安波山植樹事業」 (安波山公園)

6月

- 5日(日) 歯の健康のつどい (イオンリテール(株)イオン気仙沼店)
- 12日(日) 気仙沼市「花のみち45」一斉植樹 (気仙沼市「花のみち45」)
- 中旬 イオンふるさとの森づくり (三峰公園)
- 26日(日) 銀ざけまつり福興市 (南三陸町内)